

平成 17（2005）年 9 月の世界と日本の地上気温について（速報）

2005 年 9 月の世界の月平均地上気温は、1880 年以降で最も高い値となりました。また、9 月の日本の月平均地上気温は、1898 年以降で 3 番目に高い値となりました。

気象庁の解析によれば、2005 年 9 月の世界の月平均地上気温の平年差^{*1}（陸上のみ）は $+0.85^{\circ}\text{C}$ （10 月 14 日現在の速報値）と、9 月の気温としては 1998 年の $+0.59^{\circ}\text{C}$ を超え、統計を開始した 1880 年以来、最も高い値となりました（図 1）。また、9 月の日本の月平均地上気温の平年差^{*1}は $+1.38^{\circ}\text{C}$ で、1898 年以降で 1999 年、1961 年に続き 3 番目に高い値となりました（図 2）。

地域的には、特に東アジアから中央アジア、シベリア、北米中・東部から南米北部およびアフリカ西部などでかなり高温になりました（図 3）。その理由として、日本付近では夏の高気圧の勢力が 9 月に入っても依然として強かったことなどが挙げられます。

9 月の世界の月平均地上気温は長期的には 100 年あたり $+0.4^{\circ}\text{C}$ の割合で、日本の月平均地上気温は長期的には 100 年あたり $+0.9^{\circ}\text{C}$ の割合で上昇しており、とりわけ 1990 年代後半以降に高温が頻出しています。また、2001 年後半以降、対流圏の気温および海面水温の高い状態が続いています。これらの要因としては、二酸化炭素などの増加に伴う地球温暖化の影響に、自然変動による数年～数十年程度の時間規模で繰り返される変動が重なったものと考えられます。

なお、この 2005 年 9 月の世界の月平均地上気温の平年差は、現在までに入電したデータをもとにした速報値です。確定値は 2005 年 11 月初めに公表することとしており、順位、値ともに速報値とは変わる可能性があります。

世界及び日本の年平均地上気温、月平均地上気温は気象庁ホームページにて随時更新・掲載しています（<http://www.data.kishou.go.jp/climate/cpdinfo/temp/index.html>）。

^{*1} 平年差とは平均気温から平年値を差し引いた値（平年偏差ともいう）です。平年値としては、1971～2000 年の 30 年平均値を使用しています。

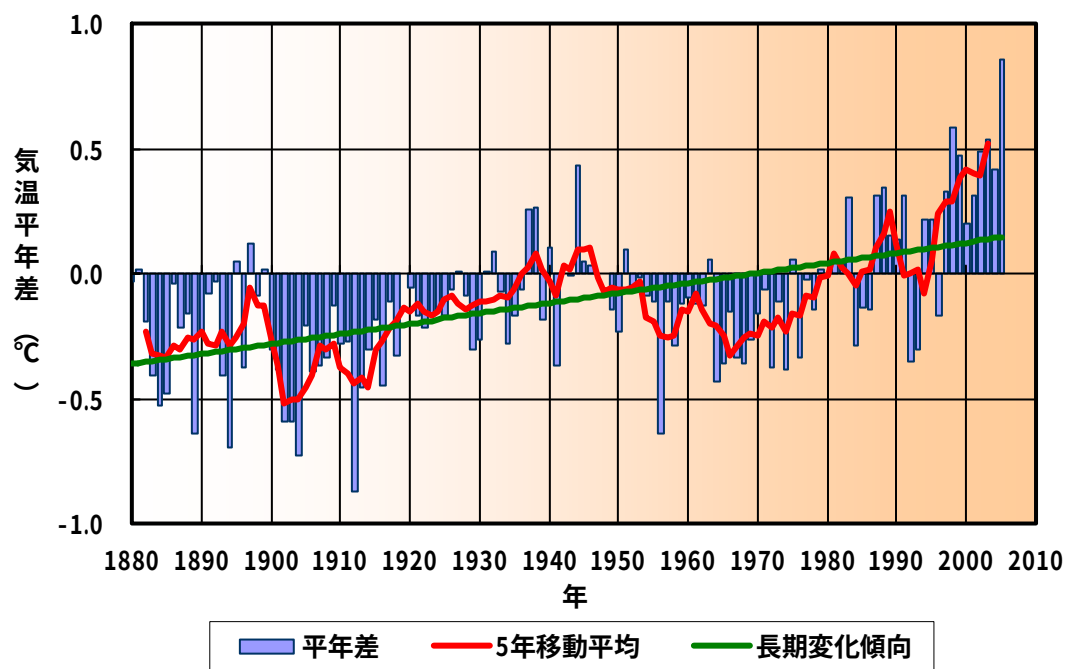


図1 9月の世界の月平均地上気温の平年差（陸上のみ）の経年変化（1880～2005年）
棒グラフは各年の値、赤線は各年の値の5年移動平均を、緑線は長期変化傾向を示す。

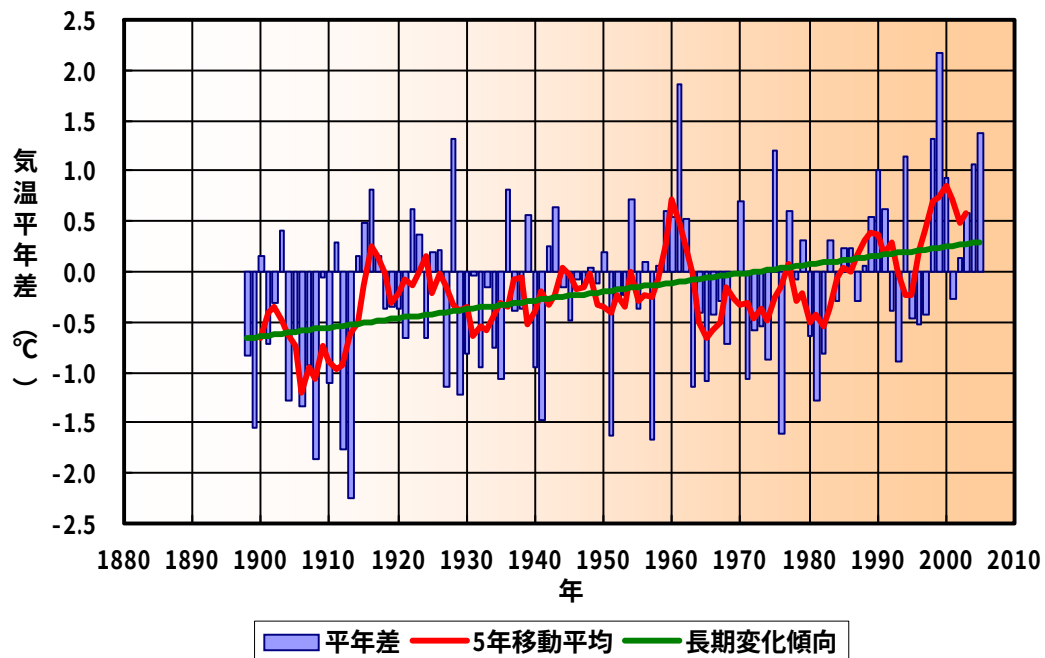


図2 9月の日本の月平均地上気温の平年差の経年変化（1898～2005年）
棒グラフは各年の値、赤線は各年の値の5年移動平均を、緑線は長期変化傾向を示す。

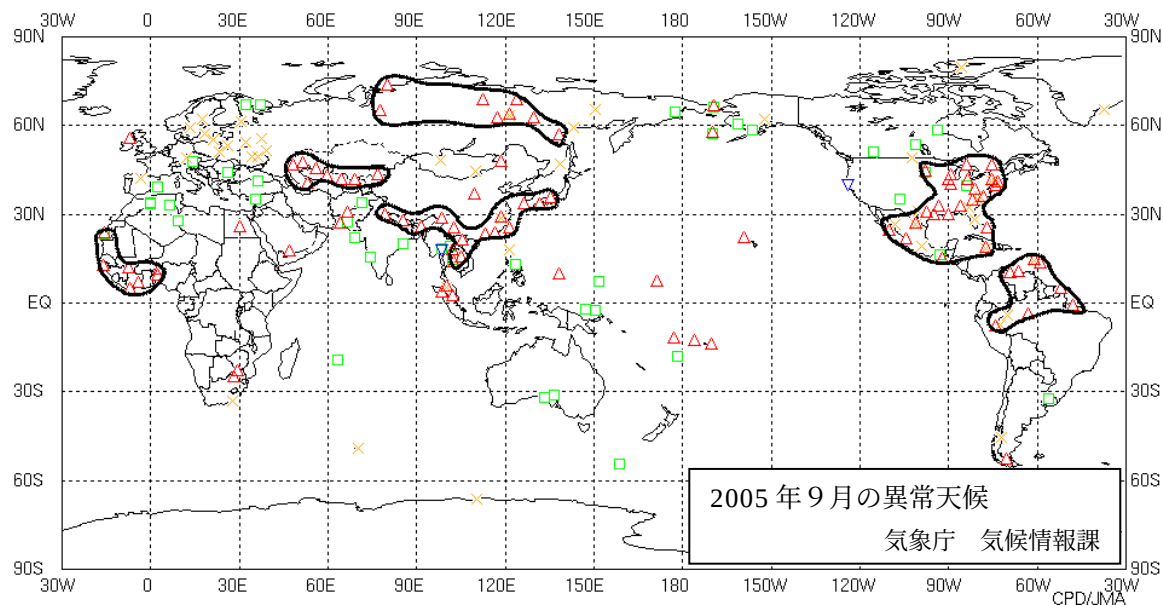


図3 2005年9月の異常天候分布図

△は気温が平年よりかなり高い地域を示し、特に顕著な地域を実線で囲んだ。
 ▽は気温が平年よりかなり低い地域、□は降水量が平年よりかなり多い地域、
 ×は降水量が平年よりかなり少ない地域を示す。

(参考) 9月の月平均地上気温

世界

順位	年	
第1位	2005	+0.85℃：速報値
第2位	1998	+0.59℃
第3位	2003	+0.54℃
第4位	2002	+0.49℃
第5位	1999	+0.48℃
第6位	1944	+0.43℃
第7位	2004	+0.41℃
第8位	1988	+0.34℃
第9位	1997	+0.33℃
第10位	2001	+0.31℃

日本

順位	年	
第1位	1999	+2.16℃
第2位	1961	+1.86℃
第3位	2005	+1.38℃
第4位	1998	+1.32℃
第5位	1928	+1.31℃
第6位	1975	+1.20℃
第7位	1994	+1.14℃
第8位	2004	+1.06℃
第9位	1990	+1.01℃
第10位	2000	+0.93℃